



「日常のありがたさと、災害を乗り越える「人のつながり」の力」

校長 鈴木 和宏

全校生の皆さん。おはようございます。

皆さんが元気に登校し、こうして2学期の始業式を迎えられたことを、何よりも嬉しく思います。

酷暑の夏でした。皆さん、体調を崩していませんか。大丈夫でしょうか。部活動に打ち込んだ人、勉強に励んだ人、家族や友人とかけがえのない時間を過ごした人、それぞれの夏休みがあったことでしょうか。まずは、この夏を乗り切った自分自身に、心の中で拍手を送ってください。

1学期の終業式に私から皆さんに「夏休みに落としてはいけない3つのこと」について話しました。今、このように皆さんの様子を見てみると、特に強くお願いした「命」については実現できました。「学び」「品格」については、どうだったでしょうか。充実した夏休みを送ることができたでしょうか。改めて振り返ってみてください。

さて、夏休みを振り返るうえでもう一つ。「当たり前の日常」について、深く考えさせられる期間でもありました。報道等で知っている通り、7月28日(火)の「熊本地震」と8月13日(木)から14日(金)未明にかけての「千葉豪雨」。また、最近も石川・富山・福井県に短時間の集中的な雨による大きな災害がありました。自然災害で尊い命が失われるという、やるせないニュースが連日流れていました。犠牲になられた方々のご冥福を心からお祈りするとともに、被災地の一日も早い復旧を願っています。

私たちは今、こうして涼しい体育館に集まり、友達と語り合い、2学期をスタートできています。しかし、これは決して当たり前のことではありません。いつでも、誰の身にでも、自然災害は起こり得るということを、私たちは改めて突きつけられました。

災害は恐ろしく、私たちの日常を一瞬で奪い去っていきます。しかし、そうした暗いニュースの中で、私の心に深く残った光景があります。それは、「困難を乗り越えようとする、人々のつながり」の姿です。

地震の被災地では、断水した地域で、お互いに声を掛け合いながら井戸水を提供する住民の方の姿がありました。激しい雨の後には、泥だらけになった近所の家を、地域の人みんなで片付ける姿もありました。人間は、自然の大きな力の前には無力に思えるかもしれませんが、「誰かのために動くこと」や「人と人が手を取り合うこと」で、どんなに大きな絶望も乗り越えていく強さを持っています。

皆さんに考えてほしいのは、この「つながり」は、決して大人の世界だけの話ではないということです。大きな災害が起きたとき、中学生である皆さんは、守られるだけの存在ではありません。中学生が避難所で高齢の方の荷物を運んだり、小さな子供たちの遊び相手になったりして、地域を大きく元気づけているという報道を聞きました。きっと、地域で災害が起きた時、若い力や元気な声は、不安な大人たちや幼い子どもたちを支える大きな希望になることでしょう。

さて、「いざという時のつながり」は、突然生まれるものではありません。日常生活に振り返ってみましょう。普段の、何気ない日常の積み重ねがあってこそこのつながりは生まれるものです。朝、近所の人と交わす「おはようございます」という挨拶。学校で、困っている友達に「大丈夫？」と声をかける優しさ。行事で、仲間と目標に向かって力を合わせる経験。地域のイベントや子供食堂で関係する方々とともに進んで活動する姿。...

これらすべての日常が、実は災害をも乗り越える「強いつながり」の土台になっています。学校は、勉強をする場所であると同時に、この「人とつながる力」を学ぶ場所でもあります。

今日から2学期が始まります。今学期も学年の宿泊行事や合唱コンクールをはじめ、仲間と協力して創り上げる大きな行事や学習活動がたくさんあります。時には意見がぶつかったり、うまくいかずに悩んだりすることもあるでしょう。そんな時こそ、お互いを思いやり、つながることを諦めないでください。

この夏に起きた災害を他人事とせず、私たちは「人と支え合って生きているのだ」ということを心に留めましょう。そして、身近な仲間を大切にしながら、この2学期、より深い絆を築いていってくれることを期待しています。

(2026年9月1日 始業式での校長講話)

校内研修会・探求学習

8月26日（火）「探求学習」をテーマにした校内研修会が行われました。生徒が課題や学習内容を選択し、自ら意欲をもって学びに取り組む姿勢を育てる授業展開についての研修を渋谷区原宿外苑中学校の先生とオンラインでつなぎ、学校運営協議会の方も参加し、先生方の実際の授業展開の工夫についてお話を伺いました。探求的な視点をどのように取り入れるか、活発な意見交換がなされました。今回の研修で得た知見を活かし、生徒一人ひとりの主体的な学びを支える実践を行っていきます。



校内研修会での先生方の様子

英語移動教室（2年生）

9月3日（木）から5日（土）まで、2年生は福島県のブリティッシュヒルズ（BH）という施設で英語移動教室を実施しました。BHはパスポートなしで中世英国の街並みと文化を体験できる宿泊・語学研修施設です。生徒たちは緊張しながらも英語で入国審査を行い、映画「ハリーポッター」に出てくるような建物で英語のレッスンを6回受講しました。レッスンの講師はもちろん、食事を提供する方やお土産等を売っている売店のスタッフも全て英語で生徒に話しかけ、まるでイギリスに留学しているような環境で3日間を過ごしました。



興味津々で建物内を見学中

修学旅行（大阪・奈良・京都：3年生）

9月6日（日）から8日（火）まで、3年生は修学旅行を実施しました。初日は万博記念公園、太陽の塔を訪れ、大阪城では天守閣を見学しました。映像や写真では見ていたものの、その大きさと天守閣からの眺めは抜群で、大阪の街を一望できました。2日目は国際理解教育の一環で留学生を迎えた「大阪市内班別行動」を行いました。生徒たちが身に付けた英語力を実践するとともに、身振り手振りを交えながら積極的にコミュニケーションを図り、言葉の壁を越えて笑顔で絆を深めていく姿が印象的でした。3日目は京都市内でタクシー班行動を行い、事前に準備していた計画をもとに各名所を見学しました。新幹線・バスでの移動中や宿舎内での生活でも生徒たちは楽しそうに過ごす様子が見られました。



美しい大阪城に感動！

生徒会役員選挙

9月18日（金）には本校の未来を担う生徒会役員選挙が行われました。体育館の演説会では、立候補者と応援生徒たちが堂々と熱い思いを語り、全校が真剣に耳を傾けていました。その後、各学年のフロアに移動して投票を行いました。今回の選挙では、町田市選挙管理委員会のご協力のもと、実際の選挙で使用されている「本物の投票箱と記載台」をお借りして実施しました。事前に社会科の教員から、選挙の持つ意義や役割、主権者としての心構えについて授業を受けたこともあり、生徒たちは本物の機材を前に南成瀬中学校の未来を考えながら、一票の重みを感じて、投票に臨んでいました。



選挙管理委員が選挙の準備をします

保護者の皆様へお願い

下校時、自宅にChromebookを持ち帰り、故障してしまう、といった事故が多発しているようです。（バックに入れていて水筒の中身が端末にかかる、加重・加圧や移動時の落下、物が挟まったことによる画面割れ等）持ち帰りの際、ご家庭にて防水のビニール袋や防水ケースをご用意いただけますようお願いいたします。端末はB5程度の大きさですが、ケース等にマチがあると便利です。（一回り大きいA4のものが良いと思われます）故障をしてしまうと、修理まで時間がかかる可能性がありますので、ご注意ください。